

学年							小笠原村立小笠原中学校 英語科 第1学年 年間指導計画		
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	①	2	3	
月	単元名	Let's Be Friends!(10)				系単元性の	小学校3～6年生に学習した、気持ちや状態を表す語、色を表す語、国の名前、数を表す語、日付や月を表す語、アルファベット、英語の音とつづりなどを確認していく。		
4	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	①お互いの気持ちをたずね合ったり、会話を聞いて場面を考えたりする。 ②好きな色について聞き取ったり、話したり書いたりする。 ③行きたい国について聞き取ったり、話したり書いたりする。 ④数を表す言葉を読んだり聞いたり言ったりする。 ⑤誕生日について聞き取ったり、話したり書いたりする。 ⑥アルファベットの大文字と小文字を聞いて書き取る。 ⑦音とつづりの関係を考えて、基本的な単語を聞き取ったり言ったりする。						つまずきやすい ポイント	<ul style="list-style-type: none"> アルファベットの区別 音と文字の一致 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 半筆記体を用いて視覚的にわかりやすくする 発音とともに文字を覚えられるようフォニックスを取り入れる 繰り返し練習を行う 	
評価規準									
知識・技能	アルファベットや基本的な単語の聞く話す読む書くができる。				思考・表現・判断	目的のために、適切な表現を使って友達とやり取りをしている。英語の音と文字の関係について考えている。		主体的に学習に取り組む態度	積極的に話題を選んで会話をしようとしている。積極的に英語らしい発音をしようとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Unit1 Here We Go!(12)				系単元性の	I am ~. / I like ~. / I don't like ~. / I can ~. / I can't ~. を使って、自己紹介の場で、相づち、礼を言う、質問、褒める、発表などができるようにしていく。		
4	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	I am ~. / I like ~. / I don't like ~. / I can ~. / I can't ~. について理解する。 ・会話から、その人の情報を聞き取る。 ・自己紹介カードに、自分の情報を書く。						つまずきやすい ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能	I'm ~. I (don't) like ~. I can / can't ~. の構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話から、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。名前や好きなもの、できること、その他の情報を適切に書いている。		主体的に学習に取り組む態度	会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。自分についての情報を積極的に書こうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Unit2 Club Activities(12)				系単元性の	Are you ~? / Do you ~? / Can you ~? を使って、学校の場面で、話し掛ける、礼を言う、説明、質問、命令などができるようにしていく。		
5	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	Are you ~? / Do you ~? / Can you ~? について理解する。 ・会話から、好みや得意なことなどを聞き取る。 ・好きなことや得意なことなどについて、たずね合う。						つまずきやすい ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能	Are you ~? Do you ~? Can you ~? の構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話からその人物の好みや得意なことを聞き取り適切に理解している。疑問文を適切に使って好きなことや得意なことをたずね合っている。		主体的に学習に取り組む態度	会話からその人物の好みや得意なことなどを聞き取ろうとしている。相手に合う部活動を診断するために、積極的に質問しようとしている
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト

学年							小笠原村立小笠原中学校 英語科 第1学年 年間指導計画		
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	①	2	3	
6	単元名	Unit3 Enjoy the Summer(12)				系単元性の	What do you ~? / I like -ing. / I want to ~.を使って、地域の行事の場面で、相づち、苦情、説明、意見、質問などができるようにしていく。		
	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> What do you ~? / I like -ing. / I want to ~.について理解する。 会話から情報を聞き取る。 文章から情報を聞き取る。 情報を話して伝える。 やり取りによって情報を話して伝え合う。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能		What do you ~? の構文、動詞の-ing形、want to ~ の表現について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。			思考・表現・判断		会話から、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。夏休みにしたいことについて適切な質問をしてアンケートを取っている。		主体的に学習に 取り組む態度
		ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト		会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。積極的に質問を続けながらアンケートを取ろうとしている。行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
7	単元名	Unit4 Our New Friend(12)				系単元性の	He is ~. / She is ~. / Who is ~? / Is he ~? / He isn't ~.を使って、学校の場面で、相づち、褒める、説明、質問などができるようにしていく。		
	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> He is ~. / She is ~. / Who is ~? / Is he ~? / He isn't ~.について理解する。 会話から情報を聞き取る。 文章から情報を聞き取る。 情報を話して伝える。 やり取りによって情報を話して伝え合う。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能		3人称単数を主語とするbe動詞の文やWho's ~? の構文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。			思考・表現・判断		会話から、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。人物について基本的な情報を適切に紹介して、クイズを出題している。		主体的に学習に 取り組む態度
		ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト		会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。その人物が誰か友達ができるように、紹介の仕方を工夫しようとしている。行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
8・9	単元名	Unit5 This Is Our School(12)				系単元性の	Where is ~? / 命令文 / When is ~?を使って、学校の場面で、相づち、褒める、説明、意見、質問などができるようにしていく。		
	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> Where is ~? / 命令文 / When is ~?について理解する。 会話から情報を聞き取る。 文章から情報を聞き取る。 情報を話して伝える。 やり取りによって情報を話して伝え合う。 適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> 単語のスペリング 動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> 間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
評価規準									
知識・技能		whereやwhenで始まる疑問文や命令文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。			思考・表現・判断		会話からその人物の好みや得意なことを聞き取り適切に理解している。お気に入りの校内施設について適切にたずね合っている。		主体的に学習に 取り組む態度
		ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト		会話からその人物の好みや得意なことなどを聞き取ろうとしている。お気に入りの校内施設について積極的にたずね合おうとしている。行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト

学年							小笠原村立小笠原中学校 英語科 第1学年 年間指導計画		
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	①	2	3	
月	単元名	Unit6 Cheer Up, Tina(12)				系単元性の	She likes ~. / Does she ~? / She doesn't ~.を使って、家庭の場面で、相づち、謝る、説明、質問などができるようにしていく。		
10	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・She likes ~. / Does she ~? / She doesn't ~.について理解する。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	3人称単数を主語とする一般動詞の現在形を使った文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現判断	会話から、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。自分の身近なすきな人を紹介する文を書いている。		主体的に学習に 取り組む態度	会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。その人のよさが伝わるように、紹介文を書こうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Daily Life(12)				系単元性の	Whose ~? / Which ~? / How much ~? や既習の表現を使って、学校、食事の場面で、聞き返す、質問、依頼、説明、描写、報告などができるようにしていく。		
11	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・Whose ~? / Which ~? / How much ~? や既習の表現について理解する。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・会話特有の表現（受け答え） 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現判断	会話から、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。		主体的に学習に 取り組む態度	会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。学んだ語彙を用いて、会話に取り組もうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Grammar(12)				系単元性の	be動詞、一般動詞、助動詞、代名詞、疑問詞を使って、様々な時制で、自分や他者について説明などができるようにしていく。		
12	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の文法事項を用いて文章を書く。 						つまずきやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり 	
							工夫・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。 	
	評価規準								
知識・技能	既習の文法事項を用いて文章を書くことができる。				思考・表現判断	その場の状況を説明するために適切な表現を使って書いている。		主体的に学習に 取り組む態度	その場の状況を説明するために適切な表現で書こうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト

学年							小笠原村立小笠原中学校 英語科 第1学年 年間指導計画		
小学校						中学校			
1	2	3	4	5	6	①	2	3	
月	単元名	Unit 7 New Year Holidays in Japan(12)				系単元性の	I went ~. / Did you ~? / It was ~.を使って、地域の行事やはがきを書く場面で、聞き返す、褒める、説明、質問、意見などができるようにしていく。		
1	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	・I went ~. / Did you ~? / It was ~.について理解する。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。						つまずきやすいポイント	・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり	
							工夫・手立て	・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。	
評価規準									
知識・技能	一般動詞の過去形、be動詞の過去形を使った文について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話から、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。冬休みにしたことや感想をはがきに書いている。		主体的に学習に取り組む態度	会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。冬休みの出来事や感想をはがきに書くとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Unit 8 Getting Ready for the Party(12)				系単元性の	I am -ing./ Are you -ing ~? / It looks ~.を使って、家庭、電話の場面で、相づち、礼を言う、描写、意見、質問などができるようにしていく。		
2	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	・I am -ing./ Are you -ing ~? / It looks ~.について理解する。 ・会話から情報を聞き取る。 ・文章から情報を聞き取る。 ・情報を話して伝える。 ・やり取りによって情報を話して伝え合う。 ・適切な情報を書く。						つまずきやすいポイント	・単語のスペリング ・動詞と動詞の文法的な関わり	
							工夫・手立て	・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。	
評価規準									
知識・技能	現在進行形とlook+形容詞の表現について文法理解・聞く・話す・読む・書くことができる。				思考・表現・判断	会話からその人物の好みや得意なことを聞き取り適切に理解している。その場の状況を説明するために適切な表現を使って書いている。		主体的に学習に取り組む態度	会話からその人物の好みや得意なことなどを聞き取ろうとしている。その場の状況を説明するために適切な表現で書こうとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト
月	単元名	Let's Read(10)				系単元性の	既習の表現を使って、物語や会話文の読み取りなどができるようにしていく。		
3	学習活動						「わかる」から「できる」授業への工夫		
	・本文から内容を読み取る。 ・適切な情報を書く。						つまずきやすいポイント	・名詞と代名詞の文章内での表現の仕方	
							工夫・手立て	・間違いを許容し、生徒が挑戦しやすい雰囲気をつくる。 ・よくある間違いを定期的に示し、繰り返し復習を行う。	
評価規準									
知識・技能	既習事項を用いて、本文の内容を読み取ることができる。				思考・表現・判断	本文の内容について、自分の考えを書くことができる。		主体的に学習に取り組む態度	本文の読み取りを行うために前後の文章から類推しようとしている。
	ペーパーテスト、パフォーマンステスト					ペーパーテスト、パフォーマンステスト			行動観察、ペーパーテスト、パフォーマンステスト